



2023年12月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月14日

上場会社名 monoAI technology株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5240 URL http://monoai.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本城 嘉太郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 美濃 裕司 TEL 03 (6273) 2753
 定時株主総会開催予定日 2024年3月28日 配当支払開始予定日 -
 有価証券報告書提出予定日 2024年3月29日
 決算補足説明資料作成の有無：有
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2023年12月期の連結業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

（1）連結経営成績

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	1,244	△14.3	△174	—	△167	—	△203	—
2022年12月期	1,451	12.4	70	—	56	—	71	—

（注）包括利益 2023年12月期 △203百万円（-%） 2022年12月期 71百万円（-%）

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2023年12月期	△19.80	—	△16.9	△10.4	△14.0
2022年12月期	8.22	7.51	9.1	4.1	4.9

（参考）持分法投資損益 2023年12月期 -百万円 2022年12月期 -百万円

（注）2023年12月期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失であるため記載していません。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2023年12月期	1,487	1,145	77.0	110.58
2022年12月期	1,730	1,260	72.8	126.97

（参考）自己資本 2023年12月期 1,145百万円 2022年12月期 1,259百万円

（3）連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2023年12月期	△184	△288	△2	911
2022年12月期	△159	△80	840	1,387

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00	—	—	—

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,636	31.5	△56	—	△58	—	△62	—	△6.07

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 -社（社名）-、除外 -社（社名）-

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無
④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数

2023年12月期	10,359,160株	2022年12月期	9,923,220株
2023年12月期	－株	2022年12月期	－株
2023年12月期	10,258,689株	2022年12月期	8,708,425株

(注) 当社は、2022年8月31日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数」、「期末自己株式」及び「期中平均株式数」を算定しております。

(参考) 個別業績の概要

1. 2023年12月期の個別業績（2023年1月1日～2023年12月31日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期	1,026	△20.0	△182	－	△180	－	△206	－
2022年12月期	1,282	15.4	42	－	29	－	62	－

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期	△20.15	－
2022年12月期	7.17	6.55

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
2023年12月期	1,408	1,104	1,104	1,104	78.5	106.65	106.65	
2022年12月期	1,672	1,223	1,223	1,223	73.1	123.23	123.23	

(参考) 自己資本 2023年12月期 1,104百万円 2022年12月期 1,223百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	8
連結損益計算書	8
連結包括利益計算書	9
(3) 連結株主資本等変動計算書	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	16
(重要な後発事象)	17

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	増減額	増減率 (%)
連結売上高	1,451,284	1,244,469	△206,815	△14.3
営業利益又は 営業損失(△)	70,810	△174,346	△245,156	—
経常利益又は 経常損失(△)	56,173	△167,462	△223,635	—
親会社株主に帰属する 当期純利益又は 親会社株主に帰属する 当期純損失(△)	71,587	△203,095	△274,682	—

当期における世界経済は、旺盛な需要が継続する一方、ウクライナ情勢の長期化や中国における経済活動の抑制などによるサプライチェーンの混乱が長引いたことで物価が大幅に上昇し、欧米における金融引締めが急進しました。また、わが国の経済においては、食糧・原油高や円安による輸入物価の上昇、海外景気の下振れ懸念などにより、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いている一方で、多くの企業は多様な働き方と新たな価値の創造を両立することが求められております。

このような経済環境の中、当社グループの仮想空間共有技術プラットフォーム「XR CLOUD」を使用したメタバースサービスとして、大規模音楽ライブ「JM梅田」や同人誌即売会「NEOKET」、XRイベントサービスでは各会社様の社内イベントをはじめ数多くのイベントを実施してまいりました。実施したイベント数は100件であり、対前年増加率61.3%と堅調に事業成長できております。

この結果、当連結会計年度の当社グループの経営成績は、売上高1,244,469千円、営業損失△174,346千円、経常損失△167,462千円、親会社株主に帰属する当期純損失△203,095千円となりました。

なお、当社は、XR事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載はしておりません。

(2) 当期の財政状態の概況

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	増減額
資産合計	1,730,757	1,487,170	△243,586
負債合計	470,067	341,606	△128,461
純資産合計	1,260,689	1,145,564	△115,125

(資産)

当連結会計年度末の総資産は1,487,170千円(前連結会計年度末比243,586千円減)となりました。

流動資産は1,140,646千円(前連結会計年度末比490,261千円減)となりました。主な増加要因は、「現金及び預金」が475,372千円減少したことによるものであります。

固定資産は346,524千円(前連結会計年度末比246,675千円増)となりました。主な増加要因は、「のれん」が191,713千円増加したことによるものであります。

(負債)

当連結会計年度末における負債合計は341,606千円(前連結会計年度末比128,461千円減)となりました。

流動負債は266,701千円(前連結会計年度末比37,560千円減)となりました。主な減少要因は、「未払消費税等」が27,062千円減少したことによるものであります。

固定負債は74,904千円(前連結会計年度末比90,901千円減)となりました。主な減少要因としては「長期借入金」が81,592千円減少したことによるものであります。

(純資産)

当連結会計年度末における純資産合計は1,145,564千円(前連結会計年度末比115,125千円減)となりました。主な増加要因は、「利益剰余金」が203,095千円減少したことによるものであります。

企業の安定性を示す自己資本比率は、当連結会計年度末は77.0%であります。また、支払い能力を示す流動比率は、当連結会計年度末は427.7%となっております。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における「現金及び現金同等物の期末残高」は、911,892千円となり、前連結会計年度末に比べて475,372千円減少いたしました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)	増減額
営業活動による キャッシュ・フロー	△159,587	△184,299	△24,711
投資活動による キャッシュ・フロー	△80,614	△288,595	△207,981
財務活動による キャッシュ・フロー	840,094	△2,477	△842,572

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の営業活動によるキャッシュ・フローは、184,299千円の支出となりました。これは税金等調整前当期純損失169,027千円を計上したこと等を主な理由とするものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の投資活動によるキャッシュ・フローは、関係会社株式の取得による支出200,000千円、無形固定資産の取得による支出54,155千円があり、288,595千円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度の財務活動によるキャッシュ・フローは、主に長期借入金の返済による支出90,414千円、新株予約権の行使による株式の発行による収入88,309千円により、2,477千円の支出となりました。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻くメタバース市場は現在黎明期にあたり、メタバースを支える技術の成熟化やライフスタイルの変化によりバーチャル空間でのサービス提供需要は急速に高まり、メタバース市場の拡大は今後もさらに加速するものと見込まれております。

顧客の動向としては、引き続きメタバースの活用可能性の模索が大部分を占めている中、様々な潜在的ニーズが存在する状況となっており、当社グループでは、顧客のミッション達成に向け、「XR CLOUD」を軸としたソリューション提供を進める一方で、顧客ニーズに合わせて最適なXR技術や他社メタバースプラットフォームを駆使したソリューション提供も進めてまいります。

このため、当社グループは各サービスを細分化し、メタバースサービスはプライベートメタバースサービス事業部・メタバースゲーム開発事業部、XRイベントサービスはメタバースイベントサービス事業部、XR周辺サービスはXRソリューション開発事業部・新規事業開発事業部・QA事業部・子会社とした大規模な組織改編を行うことで、様々なクライアント企業の課題解決に資する体制を整えました。

以上を踏まえた2024年12月期の連結売上高は1,636,648千円と対前年で31.5%の増収を見込んでおります。営業損失は△56,941千円、また当期純損失は△62,891千円とそれぞれ対前年で赤字額の改善を見込んでおります。

なお、業績予想等の将来に関する記述につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績につきましては、様々な要因によって異なる場合があります。今後の状況の変化によって業績予想の修正が必要になった場合、速やかに開示いたします。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、企業間及び経年での比較可能性を確保するため、日本基準に基づき連結財務諸表を作成しております。

なお、国際会計基準の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、検討を進めていく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,417,265	941,892
売掛金	146,800	123,481
契約資産	50,245	35,827
仕掛品	1,055	976
その他	15,540	38,468
流動資産合計	1,630,908	1,140,646
固定資産		
有形固定資産		
建物	15,305	12,618
減価償却累計額	△10,328	△12,618
建物（純額）	4,977	—
工具、器具及び備品	43,855	53,832
減価償却累計額	△31,537	△43,128
工具、器具及び備品（純額）	12,317	10,703
リース資産	1,176	1,320
減価償却累計額	△960	△1,320
リース資産（純額）	215	—
有形固定資産合計	17,510	10,703
無形固定資産		
のれん	—	191,713
ソフトウェア	30,935	58,678
ソフトウェア仮勘定	163	5,589
無形固定資産合計	31,098	255,981
投資その他の資産		
長期未収入金	—	31,502
繰延税金資産	25,579	—
敷金	14,655	41,891
その他	11,004	6,444
投資その他の資産合計	51,239	79,838
固定資産合計	99,849	346,524
資産合計	1,730,757	1,487,170
負債の部		
流動負債		
買掛金	26,207	44,205
1年内返済予定の長期借入金	91,214	82,392
リース債務	232	211
未払金	31,271	24,234
未払費用	74,705	69,854
未払法人税等	28,634	12,779
未払消費税等	31,536	4,473
契約負債	7,355	2,323
預り金	6,430	8,128
賞与引当金	6,516	13,020
資産除去債務	—	5,076
その他	156	2
流動負債合計	304,261	266,701
固定負債		
長期借入金	151,711	70,119
リース債務	—	88
資産除去債務	14,095	4,697
固定負債合計	165,806	74,904
負債合計	470,067	341,606

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当連結会計年度 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	513,320	557,657
資本剰余金	1,815,090	1,859,428
利益剰余金	△1,068,464	△1,271,560
株主資本合計	1,259,946	1,145,525
新株予約権	743	38
純資産合計	1,260,689	1,145,564
負債純資産合計	1,730,757	1,487,170

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
売上高	1,451,284	1,244,469
売上原価	790,701	813,043
売上総利益	660,583	431,425
販売費及び一般管理費	589,773	605,772
営業利益又は営業損失(△)	70,810	△174,346
営業外収益		
受取利息	5	11
受取家賃	2,106	2,106
補助金収入	2,693	8,706
その他	1,092	292
営業外収益合計	5,897	11,116
営業外費用		
支払利息	3,569	3,477
為替差損	427	597
その他	16,538	156
営業外費用合計	20,534	4,231
経常利益又は経常損失(△)	56,173	△167,462
特別利益		
固定資産売却益	—	25
新株予約権戻入益	0	339
資産除去債務戻入益	16,918	4,770
特別利益合計	16,918	5,135
特別損失		
減損損失	20,865	6,700
特別損失合計	20,865	6,700
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	52,226	△169,027
法人税、住民税及び事業税	11,951	8,488
法人税等調整額	△31,312	25,579
法人税等合計	△19,360	34,067
当期純利益又は当期純損失(△)	71,587	△203,095
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	71,587	△203,095

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	71,587	△203,095
包括利益	71,587	△203,095
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	71,587	△203,095
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自2022年1月1日 至2022年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計		
当期首残高	74,000	1,375,770	△1,140,051	309,718	64	309,783
当期変動額						
新株の発行	439,320	439,320	—	878,640	—	878,640
親会社株主に帰属する当期純利益	—	—	71,587	71,587	—	71,587
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					678	678
当期変動額合計	439,320	439,320	71,587	950,227	678	950,905
当期末残高	513,320	1,815,090	△1,068,464	1,259,946	743	1,260,689

当連結会計年度 (自2023年1月1日 至2023年12月31日)

(単位:千円)

	株主資本				新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	株主資本合計		
当期首残高	513,320	1,815,090	△1,068,464	1,259,946	743	1,260,689
当期変動額						
新株の発行(新株予約権)	44,337	44,337	—	88,675	—	88,675
親会社株主に帰属する当期純損失(△)	—	—	△203,095	△203,095	—	△203,095
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					△704	△704
当期変動額合計	44,337	44,337	△203,095	△114,420	△704	△115,125
当期末残高	557,657	1,859,428	△1,271,560	1,145,525	38	1,145,564

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年1月1日 至 2022年12月31日)	当連結会計年度 (自 2023年1月1日 至 2023年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	52,226	△169,027
減損損失	20,865	6,700
資産除去債務戻入益(△は益)	△16,918	△4,770
減価償却費	16,568	35,890
のれん償却額	—	8,335
新株予約権戻入益	0	△339
受取利息及び受取配当金	△5	△12
支払利息	3,569	3,477
上場関連費用	16,372	—
固定資産売却益	—	△25
賞与引当金の増減額(△は減少)	6,516	6,503
売上債権の増減額(△は増加)	△101,999	37,737
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,913	79
仕入債務の増減額(△は減少)	742	17,997
未払金の増減額(△は減少)	8,297	△7,887
未払費用の増減額(△は減少)	△119,436	△5,679
預り金の増減額(△は減少)	△34,150	1,697
未払消費税等の増減額(△は減少)	△41,589	△27,062
その他	32,993	△68,686
小計	△154,036	△165,069
利息及び配当金の受取額	6	12
利息の支払額	△3,572	△3,477
法人税等の還付額	2,968	0
法人税等の支払額	△4,953	△15,765
営業活動によるキャッシュ・フロー	△159,587	△184,299
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△30,000	△30,000
定期預金の払戻による収入	—	40,000
有形固定資産の取得による支出	△10,253	△12,194
有形固定資産の売却による収入	—	36
無形固定資産の取得による支出	△34,537	△54,155
投資有価証券の取得による支出	—	△5,000
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△200,000
敷金及び保証金の差入による支出	△6,872	△27,310
敷金及び保証金の回収による収入	1,039	75
出資金の回収による収入	10	30
資産除去債務の履行による支出	—	△77
その他	—	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△80,614	△288,595
財務活動によるキャッシュ・フロー		
株式の発行による収入	878,640	—
長期借入れによる収入	266,000	—
長期借入金の返済による支出	△288,291	△90,414
リース債務の返済による支出	△560	△373
新株予約権の発行による収入	678	—
新株予約権の行使による株式の発行による収入	—	88,309
上場関連費用の支出	△16,372	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	840,094	△2,477
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	599,891	△475,372
現金及び現金同等物の期首残高	787,374	1,387,265
現金及び現金同等物の期末残高	1,387,265	911,892

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、XR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自2022年1月1日 至2022年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

サービスの名称	売上高
メタバースサービス	1,041,674
XRイベントサービス	217,774
XR周辺サービス	191,835
顧客との契約から生じる収益（合計）	1,451,284
その他の収益	—
外部顧客への売上高	1,451,284

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
パルス株式会社	418,557
阪急阪神マーケティングソリューションズ株式会社	305,730

(注) 当社グループは、XR事業の単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載を省略しております。

当連結会計年度（自2023年1月1日 至2023年12月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

サービスの名称	売上高
メタバースサービス	652,167
XRイベントサービス	281,180
XR周辺サービス	311,120
顧客との契約から生じる収益（合計）	1,244,469
その他の収益	—
外部顧客への売上高	1,244,469

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦以外の外部顧客への売上高がないため、該当事項はありません。

(2) 有形固定資産

本邦以外に所在している有形固定資産がないため、該当事項はありません。

3. 主要な顧客ごとの情報

(単位：千円)

顧客の名称又は氏名	売上高
バルス株式会社	266,077

(注) 当社グループは、XR事業の単一セグメントであるため、関連するセグメント名の記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

当社グループは、XR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

当社グループは、XR事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自2022年1月1日 至2022年12月31日)	当連結会計年度 (自2023年1月1日 至2023年12月31日)
1株当たり純資産額	126.97円	110.58円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	8.22円	△19.80円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	7.51円	—

- (注) 1. 当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失を計上しているため記載しておりません。
2. 当社は、2022年8月31日付で普通株式1株につき20株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり純資産額、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。
3. 1株当たり当期純利益又は当期純損失及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自2022年1月1日 至2022年12月31日)	当連結会計年度 (自2023年1月1日 至2023年12月31日)
1株当たり当期純利益又は当期純損失(△)		
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	71,587	△203,095
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (千円)	71,587	△203,095
普通株式の期中平均株式数 (株)	8,708,425	10,258,689
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	828,154	—
(うち新株予約権 (株))	(828,154)	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。